

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 4 区分

【発行日】平成22年3月25日 (2010.3.25)

【公開番号】特開2001-205893(P2001-205893A)

【公開日】平成13年7月31日 (2001.7.31)

【出願番号】特願2000-21428(P2000-21428)

【国際特許分類】

B 4 1 J 29/00 (2006.01)

B 4 1 J 21/00 (2006.01)

G 0 3 G 21/00 (2006.01)

H 0 4 N 1/00 (2006.01)

H 0 4 N 1/387 (2006.01)

G 0 3 G 21/04 (2006.01)

H 0 4 N 1/40 (2006.01)

【 F I 】

B 4 1 J 29/00 Z

B 4 1 J 21/00 Z

G 0 3 G 21/00 3 7 6

G 0 3 G 21/00 3 8 6

G 0 3 G 21/00 5 6 0

H 0 4 N 1/00 C

H 0 4 N 1/387

G 0 3 G 21/00 5 5 4

H 0 4 N 1/40 Z

【手続補正書】

【提出日】平成22年2月4日 (2010.2.4)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 第 1 の印刷モードと該第 1 の印刷モードより高速な第 2 の印刷モードからモードを指示する指示手段、

原画中に特定情報が存在するか否かを判定する判定手段、

前記指示手段により第 2 の印刷モードが指示されている場合、前記判定手段による判定を行わず前記原画に応じた画像を印刷するプリント手段とを有することを特徴とする画像処理装置。

【請求項 2】 前記第 1 の印刷モードとは高画質印刷モードであり、前記第 2 の印刷モードは高速印刷モードであることを特徴とする請求項 1 記載の画像処理装置。

【請求項 3】 前記特定情報とは電子透かしであることを特徴とする請求項 1 記載の画像処理装置。

【請求項 4】 前記判定処理はプログラムを用いたソフト処理で行われることを特徴とする請求項 1 項記載の画像処理装置。

【請求項 5】 前記プログラムとはプリンタドライバに含まれることを特徴とする請求項 4 記載の画像処理装置。

【請求項 6】 前記電子透かしは、不可視の電子透かしもしくは可視の電子透かしを含むことを特徴とする請求項 3 記載の画像処理装置。

【請求項 7】 前記プリントはインクジェット方式で行われることを特徴とする請求項 1 項記載の画像処理装置。

【請求項 8】 前記第 1 の印刷モードが指示された場合、前記プリント手段は前記判定手段による判定結果、前記特定情報が存在しない場合前記原稿に応じた画像を正常にプリントし、前記特定情報が存在する場合、前記原稿に応じた画像を非正常にプリントすることと、警告をモニタに発生することと、プリントをしないことの少なくとも 1 つを行なうことを特徴とする請求項 1 項記載の画像処理装置。

【請求項 9】 前記指示は操作者によるマニュアル指示で行われることを特徴とする請求項 1 項記載の画像処理装置。

【請求項 10】 前記第 1 の印刷モードは第 2 の印刷モードに比べ高画質であるが、処理速度が遅いことを特徴とする請求項 1 項記載の画像処理装置。

【請求項 11】 高画質に印字を行なう第 1 の印刷モードとモノクロ印字を行なう第 2 の印刷モードからモードを指示する指示手段、

原画中に特定情報が存在するか否か判定する判定手段、

前記指示手段により第 2 の印刷モードが指示されている場合、前記判定手段による判定を行わず前記原画に応じた画像を印刷するプリント手段とを有することを特徴とする画像処理装置。

【請求項 12】 前記第 2 の印刷モードとはグレースケールのプリントを行なうモードであることを特徴とする請求項 11 記載の画像処理装置。

【請求項 13】 前記特定情報とは電子透かしであることを特徴とする請求項 11 項記載の画像処理装置。

【請求項 14】 前記判定処理はプログラムを用いたソフト処理で行われることを特徴とする請求項 11 項記載の画像処理装置。

【請求項 15】 前記プログラムとはプリンタドライバに含まれることを特徴とする請求項 14 記載の画像処理装置。

【請求項 16】 前記電子透かしは、不可視の電子透かしもしくは可視の電子透かしを含むことを特徴とする請求項 13 記載の画像処理装置。

【請求項 17】 前記プリントはインクジェット方式で行われることを特徴とする請求項 11 項記載の画像処理装置。

【請求項 18】 前記第 1 の印刷モードが指示された場合、前記プリント手段は前記判定手段による判定結果、前記特定情報が存在しない場合前記原稿に応じた画像を正常にプリントし、前記特定情報が存在する場合、前記原稿に応じた画像を非正常にプリントすることと、警告をモニタに発生することと、プリントをしないことの少なくとも 1 つを行なうことを特徴とする請求項 11 項記載の画像処理装置。

【請求項 19】 前記指示は操作者によるマニュアル指示で行われることを特徴とする請求項 11 項記載の画像処理装置。

【請求項 20】 前記第 1 の印刷モードは第 2 の印刷モードに比べ高画質であるが、処理速度が遅いことを特徴とする請求項 11 項記載の画像処理装置。

【請求項 21】 複数の記録媒体から何れかの記録媒体を指示する指示手段、

原画中に特定情報が存在するか否か判定する判定手段、

前記指示手段により所定の記録媒体が指示された場合、前記判定手段による判定を行わず前記原画に応じた画像を印刷するプリント手段とを有することを特徴とする画像処理装置。

【請求項 22】 前記所定の記録媒体とは、普通紙以外であることを特徴とする請求項 21 記載の画像処理装置。

【請求項 23】 前記特定情報とは電子透かしであることを特徴とする請求項 21 項記載の画像処理装置。

【請求項 24】 前記判定処理はプログラムを用いたソフト処理で行われることを特徴とする請求項 21 項記載の画像処理装置。

【請求項 25】 前記プログラムとはプリンタドライバに含まれることを特徴とする

請求項 2 4 記載の画像処理装置。

【請求項 2 6】 前記電子透かしは、不可視の電子透かしもしくは可視の電子透かしを含むことを特徴とする請求項 2 3 記載の画像処理装置。

【請求項 2 7】 前記プリントはインクジェット方式で行われることを特徴とする請求項 2 1 項記載の画像処理装置。

【請求項 2 8】 前記所定の記録媒体が指示された場合、前記プリント手段は前記判定手段による判定結果、前記特定情報が存在しない場合前記原稿に応じた画像を正常にプリントし、前記特定情報が存在する場合、前記原稿に応じた画像を非正常にプリントすることと、警告をモニタに発生することと、プリントをしないことの少なくとも 1 つを行なうことを特徴とする請求項 2 1 項記載の画像処理装置。

【請求項 2 9】 前記指示は操作者によるマニュアル指示もしくは記録媒体を自動的に判別した結果の指示であることを特徴とする請求項 2 1 項記載の画像処理装置。

【請求項 3 0】 前記所定の記録媒体におけるプリント時、単位面積あたりのインクの打ち込み量は、前記記憶媒体が普通紙の場合と比べて多いことを特徴とする請求項 2 1 項記載の画像処理装置。

【請求項 3 1】 指示手段が、第 1 の印刷モードと該第 1 の印刷モードより高速な第 2 の印刷モードからモードを指示する指示工程と、

印刷手段が、前記第 2 の印刷モードが指示されている場合、原画中に特定情報が存在するか否かの判定を行わずに前記原画に応じた画像を印刷する印刷工程とを有することを特徴とする画像処理方法。

【請求項 3 2】 指示手段が、高画質に印字を行なう第 1 の印刷モードとモノクロ印字を行なう第 2 の印刷モードからモードを指示する指示工程と、

印刷手段が、前記指示により第 2 の印刷モードが指示されている場合、原画中に特定情報が存在するか否かの判定を行わず前記原画に応じた画像を印刷する印刷工程とを有することを特徴とする画像処理方法。

【請求項 3 3】 指示手段が、複数の記録媒体から何れかの記録媒体を指示する指示工程と、

印刷手段が、前記指示により所定の記録媒体が指示された場合、原画中に特定情報が存在するか否かの判定を行わず前記原画に応じた画像を印刷する印刷工程とを有することを特徴とする画像処理方法。

【請求項 3 4】 コンピュータに請求項 3 1 乃至 3 3 のいずれかに記載の画像処理方法を実現させるためのプログラムを記憶したコンピュータで読み取り可能な記憶媒体。